

曾利遺跡 発掘調査参加を

富士見

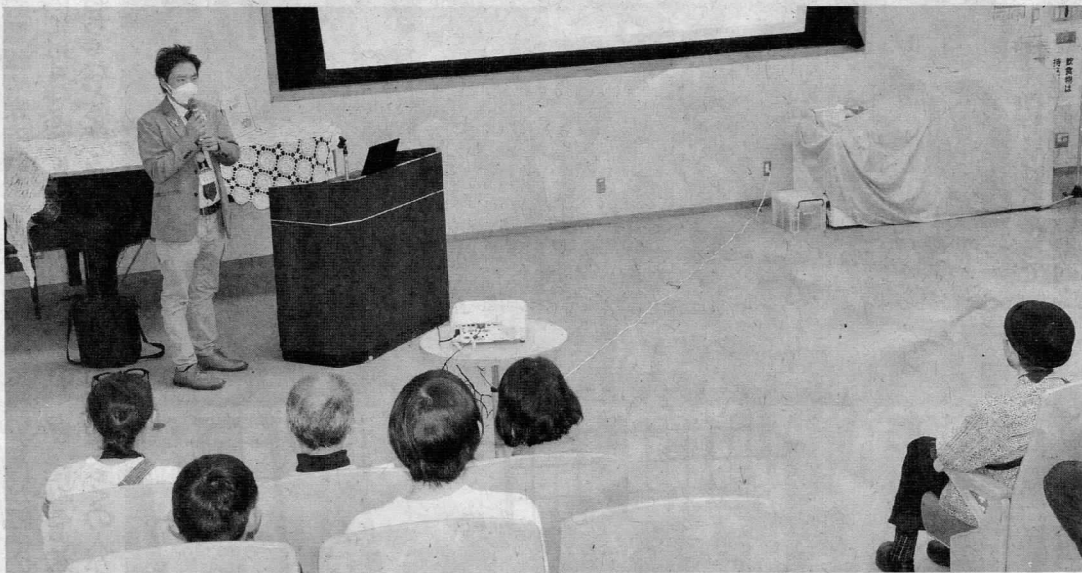
井戸尻座
考古館講座

概要や進め方など説明

富士見町の井戸尻考古館は
4月29日、曾利遺跡の発掘調
査参加を呼び掛ける企画講座

「おらあとう遺跡はおらあとう
の手で！」をコミュニティ
プラザで開いた。町内から21

人が参加。遺跡の概要や調査
の進め方などを説明し、気持
ちを高めた。



曾利遺跡の発掘調査の参加を呼び掛けた企画講座「おらあとう遺跡はおらあとうの手で！」

同館の発掘調査は2021
年度からスタート。同館周辺
にあったとされる同遺跡の範
囲や出土品を保護する目的
で、毎年町民も参加して行わ
れる。講座は、遺跡について
深く理解し、注意点などを知
った上で協力してほしいと開
いている。

町教育委員会文化財係の平
澤愛里さんと副島蔵人さんが
参加者に説明した。平澤さん
は、これまでの調査の結果や
意義などを紹介。4000、
5000年前の大規模集落が
曾利遺跡だと話し、発掘は縄
文文化の周知や歴史の継承が
目的だと伝えた。「掘ると縄
文時代を感じられる。学びの
場になってほしい」とした。

副島さんは調査の方法や注
意点を参加者に促し、「今年
度の調査が終わったら、皆さ
んと勉強会をしたい。ぜひ一
緒に頑張ろう」と呼び掛けた。

今年度の調査は遺跡の東側
を調べる目的。構造なども探
るといふ。問い合わせや参加
希望者は同館（電話64・2
044）へ。